

旭区 学校法人常翔学園

学校法人常翔学園は、1922年に世のため、人のため、地域のため、理論に裏付けられた実践的技術をもち、現場で活躍できる専門職業人を育成するという建学の精神のもとに創設した関西工学専修学校に始まり、その後大阪工業大学をはじめ3大学、2高校、2中学校に学生、生徒約2万3千人が集う総合学園となつています。また2022年には創立100周年をむかえられ、次世代の人材育成に貢献する総合学園を目指されています。地震や台風等の自然災害時には、学校体育館を災害時避難所として指定するなど防災に備えた地域社会との連携を非常に重視されています。



自衛消防隊は、旭自衛消防技術練成会に毎年参加、学校においても年間を通して消防訓練を頻繁に実施され、消火技術の向上や消火設備等の操作を習得し、災害への備えにも積極的に取り組んでおられます。

自衛消防隊 紹介

自衛消防隊長
吉井 克彦

昭和14年に旭区に学校を移し、以来80余年に亘り旭消防署協力のもと、学生生徒や地域住民とともに防火・防災訓練を行うなどして、安心安全な学校・街づくりに努めています。



女性防火クラブだより

中央区

私たち中央区女性防火クラブは「自分たちのまちは自分たちで守る」をスローガンに前田代表のもと、11の単位会

推進委員長が中心となり、明るく住みよい社会の実現のため、さまざまな活動をしています。

避難所開設訓練では、地域防災リーダーや中学生と協力して、息の合った放水訓練を実施したり、地域住民を集めての防災講習会や子育て支援活動の乳幼児救命講習等を企画、高齢者週間には消防署の方と一緒に防火訪問を行うなど地域コミュニティを大切にした防火防災活動を行っています。

今年新しい試みとして、

開平小学校で行われた防災遠足に地域と一緒に加わり、小学生とふれあいながら子供たちの防災意識の育成に努めました。

私たちは女性ならではのわらかな視点で地域コミュニティをもりあげ地域防災力の向上と、災害のない住みやすい街をめざし活動を続けていきます。

